


令和 7 年度名取市障がい者等地域づくり協議会 上半期の取組み

組 織 ・ 現 時 点 の 開 催 回 数			内 容
全体会		1 回	1 回目（R7.5.28） ・ 令和 6 年度の協議会の取組、各専門部会及び連絡会等の活動報告 ・ 令和 7 年度の協議会の体制、各専門部会及び連絡会の活動計画（案） ・ 地域生活支援拠点等整備の課題について
運営会議		4 回	・ 各課題の共有 ・ 協議会の体制、役割分担、活動計画について ・ 地域生活支援拠点等整備の課題取組状況について （各回の主な議題） 4 月：各部会及び連絡会の体制確認、協議会全体での研修計画 5 月：全体会の協議内容確認、研修計画・研修予算について 7 月：地域生活支援拠点整備の課題の示し方の検討、研修計画 8 月：重層的支援体制整備事業の説明、ネットワーク研修会について
専門部会・連絡会	相談支援部会	7 回	 各専門部会、連絡会の活動報告参照
	くらし部会	7 回	
	相談支援連絡会	7 回	
	就労連絡会	4 回	
	グループホーム 連絡会	2 回	
	精神保健医療 福祉連絡会	7 回	
	こども福祉 連絡会	4 回	
	医療的ケア児等 支援連絡会	3 回	

※専門部会は、専門部会長を中心として、活動内容・回数・参集機関等を決める。

令和 7 年度上半期 相談支援部会活動報告

【部会概要】

開催時期	毎月第 2 木曜日 10:00～12:00
参加者	○市役所担当係 ○基幹相談支援センター ○児童発達支援センター ○市内委託相談支援事業所 ○市内指定特定相談支援事業所

【地域課題と解決のための具体的な活動内容】

課題	活動内容
① 相談支援専門員の質の向上	○質の向上に向けた取り組みについての検討 ⇒アセスメントの視点について情報共有を実施 ⇒各所で把握している研修会情報を部会ごとに共有 ⇒部会で出た取り組みのアイディアを相談支援連絡会にて実施 ○相談支援連絡会から上がってきた事例についての事例検討
② 初回相談窓口の体制の充実	○一時相談窓口の役割分担の確認・整理 ⇒こどもに関する窓口については、こども福祉連絡会と協働で検討予定
③ 相談機関（介護保険分野、こども支援課、保健センター等）の役割の整理と連携	○各機関の連携強化に向けた取り組みの検討
④ 障害福祉サービス提供事業所から高齢分野の施設への連携	○介護と福祉の合同研修で取り上げたいテーマについて検討
⑤ 計画相談が必要な障害児・者へのセルフプラン対策	○相談支援事業所および相談支援専門員の不足解消に向けた取り組みについて協議
⑥ 発達障害者の家族支援、支援者支援を受けられる体制の充実	○課題検討を行っており、今後対応策の詳細を詰めていく。
⑦ 不登校、引きこもりへの対応、専門性の確保	○今後、活動内容について検討を行っていく
⑧ その他	○社会資源シートの作成 ○情報共有等 ○ネットワーク研修会の企画・実施 ⇒令和 8 年 2 月の実施に向けて詳細を検討中。テーマは「相談支援専門員とサビ管の連携について」

令和 7 年度上半期　くらし部会活動報告

部会名	くらし部会
参加者	名取市委託相談支援事業所、短期入所事業所、当事者団体の代表、 なとり児童発達支援センター、名取市基幹相談支援センター、 名取市社会福祉課
開催月日	令和 7 年度：月 1 回開催（計 7 回実施済み）
検討内容	○地域生活支援拠点整備 ・本人、家族への体験の必要性の周知、説明 ・障害者家族等に緊急時ショートステイ事業の十分な説明 ○日中サービス支援型グループホームの報告・評価について

◇具体的内容◇

1. 本人、家族への体験の必要性の周知、説明

- 親亡き後も含め、一人暮らしなどの生活の場の体験の必要性について周知方法の協議
- ショートステイの定期利用やグループホームの体験等、親元を離れての生活の体験につながるための働きかけについて

2. 障害者家族等に緊急時ショートステイ事業の十分な説明

- 利用実績についての報告・共有、新規協力登録事業所の報告、共有
- 登録済みの方も含め障害者家族等に緊急時ショートステイ事業について継続した説明
- 登録済みだが利用につながっていない本人、家族への利用につながるための働きかけについて

3. 日中サービス支援型グループホームの報告・評価について

- 日中サービス支援型グループホームについて報告・共有を県内各自立支援協議会で行うこととなり、名取市ではくらし部会で行うこととなった（市内 3 事業所）
- 名取市版の様式作成、事業所への自己評価を依頼、コアメンバー（委託 3 事業所、基幹相談支援センター、市職員）での現地調査を行い、1 2 月のくらし部会で評価を行う予定。

4. その他

地域生活支援拠点整備の課題となっている、上記に記載以外の事項に関する協議・検討

- 体験機会・場、緊急時の受け入れ事業所等、社会資源の不足・拡充
- 緊急時、定員超過時の受け入れルールの周知、夜間受け入れ時の課題

令和7年度上半期 相談支援連絡会活動報告

資料4

○年間予定

日 程	内 容	場 所
4月23日(水)	令和7年度の活動計画確認・3月事例検討後の報告	社会福祉協議会 会議室
5月28日(水) 10:30~	ケースレビュー(社会資源情報・ケースアドバイス) 勉強会 らいぶMOTT 「重度障害者の就労支援」	
6月25日(水)	事例検討会①(2事例) 事例提出:名取メンタルヘルス・ありのまま舎	
7月23日(水)	事例検討後の報告 勉強会 アスイク「不登校・ひきこもり支援」	
8月27日(水)	ケースレビュー 勉強会「就労選択支援について」	
9月17日(水)	事例検討会②(2事例) 事例提出:なとり児童発達支援センター・窓	
10月22日(水)	ランチ会・ 事例検討後の報告	
11月26日(水)	事例検討会③(2事例) 事例提出:ピノキオハウス・ぽこあぽこ	
12月24日(水)	事例検討後の報告 事業所の特色を知ろう(事業所見学ツアー)	
1月28日(水)	勉強会 くらしの相談室「親亡き後の生活・金銭管理」	
2月25日(水)	令和6年度の振り返り 令和7年の活動について検討	
3月25日(水)	事例検討会④(2事例) 事例提出:MOU CO LITA 名取・名取障害児者相談支援センター	

※インターンシップ研修・・・希望が出た際に随時調整します。

※ちょっとケースレビュー・・・随時受け付けています。

○参加事業所:名取市内相談支援事業所

- ・なとり生活支援センター窓・サポートケア名取ありのまま舎 ・名取メンタルヘルス
- ・なとりソーシャルサポートセンターぽこあぽこ・ピノキオハウス・MOU CO LITA 名取
- ・名取障害児・者相談支援センター・なとり児童発達支援センター・名取市基幹相談支援センター

○目的

相談支援事業所が顔を合わせて、日頃の業務や情報の共有、事例検討等を行う。

各相談支援専門員・相談員のスキルアップの場として活用する。

地域のつながりの中で相談支援を提供できる体制を作る。

○日程

原則毎月第4水曜日 13:30~15:00

○事務局:名取市基幹相談支援センター

☎022-797-2667

令和 7 年度上半期 就労連絡会活動報告

1. 連絡会の目的

- ・名取市内の障がいをお持ちの方の生活を支援する取り組みについて、就業の側面からの検証と、課題を整理し、より良い支援方法と体制の構築を検討する。
- ・事業所間の情報交換と共有により、販路拡大に繋げ就労事業所全体の収益向上を目指す。

2. 参加事業所

就労継続支援 A 型事業所、就労継続支援 B 型事業所、基幹相談支援センター、
名取市社会福祉課

- ・チョコなとり ・テラグラッサ ・名取市みのり園 ・名取市友愛作業所
- ・HELLOS 名取 ・MAKANA ・manabyCREATORS 名取駅前 ・ラ・フリーズ
- ・ロクファームアタラタ ・wara ・Cocomira Navi(ココミラナビ)

3. 令和 7 年度の取り組み(中間報告)

開催日	場所	参加事業所数	内容
4 月 7 日(月)	市役所西棟	・ 8 事業所 ・ 障がい者支援係	・ てて・マルシェについて ・ 本年度の事業所役割担当について ・ 情報交換 等
6 月 2 日(月)	市民体育館 第 2 会議室	・ 9 事業所 ・ 障がい者支援係 ・ 基幹相談支援センター	・ てて・マルシェについて ・ 就労連絡会の運営について 等 全体会報告
8 月 4 日(月)	市役所 5 階 会議室	・ 9 事業所 ・ 障がい者支援係 ・ 基幹相談支援センター	・ ててマルシェについて ・ 各研修担当から進捗状況について ・ 情報交換 等
10 月 6 日(月)	保健センター	・ 8 事業所 ・ 障がい者支援係 ・ 基幹相談支援センター ・ みやぎセルフ	・ ててマルシェについて ・ 情報交換 等
12 月 1 日(月)	未定		・ ててマルシェについて ・ 情報交換 等
2 月 2 日(月)	未定		・ ててマルシェについて ・ 各研修担当者より日程・内容等の 進捗状況について確認 ・ 次年度の役割担当について ・ 情報交換 等
1 月中	未定		・ 支援力向上のための困難事例 検討会
2 月中	未定		(就労連絡会終了後開催) BCP 研修 ・ 自然災害時の対応について
3 月中	未定		障がい者虐待防止・権利擁護研修

令和 7 年度上半期 グループホーム連絡会活動報告

【開催目的】

- ・ 名取市内でグループホームを運営する事業所が横のつながりを構築し、運営における情報交換を行っています。
- ・ 特に、制度の解釈やグループホームのルール設定、支援方法に関する悩みなど、各事業所から話題を挙げ、相互に助言や情報提供を行っています。
- ・ 年 1 回の研修を行い、世話人等の支援の向上に役立てています。

【参加事業所】 9 事業所

うらやす／はーもにいほうす／那智の郷／名取メンタルヘルス／
ひよこの家／みんなの家／RASIEL 名取／RASIEL 美田園／桂實苑

◎活動内容

日 時	場 所	内 容
6 月 26 日 (木) 13:30～15:00	うらやす	<ul style="list-style-type: none"> ○ 今年度の活動計画の確認 ○ 地域拠点整備の課題に関する検討 「体験の機会の場合、空床利用について」 ➤ 各 GH で体験利用バージョンの社会資源シートを作成することとなった。 ○ 研修会の内容の検討 ➤ 事例検討や虐待対策、行動障害の方への関わりなど参加者から案を募った。
9 月 18 日 (木) 13:30～15:00	うらやす	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域拠点整備の課題に関する検討 ➤ 体験利用バージョン社会資源シート of フォーマットについて意見を募った。 ○ 研修会の内容の検討 ➤ サービス管理責任者と相談支援専門員との連携が県の課題としても挙げられていることもあり、研修の一環として相談支援専門員と共に事例検討会を実施することとなった。 ➤ 事例検討会は 12/18 開催予定。 ○ 地域連携推進会議について ➤ 9/18 時点で実施した事業所はなし。

○ 今後の協議：

- ・ GH 体験利用バージョン社会資源シートの作成
- ・ 12/18 に事例検討会を実施
- ・ 今年度から義務となっている地域連携推進会議の実施状況を確認する。
- ・ その他、その都度挙がる各事業所間の情報交換を行っていく。

令和 7 年度上半期 精神保健医療福祉連絡会活動報告

【連絡会概要】

開催日	毎月第 4 火曜日 10:00~12:00
構成員	○県立精神医療センター ○名取熊野堂病院 ○宮城県塩釜保健所岩沼支所 ○仙台保護観察所 ○名取市保健センター ○名取市社会福祉課 ○にも包括都道府県等密着アドバイザー ○名取ありのまま舎 ○名取メンタルヘルス協会 ○なとりソーシャルサポートセンターぽこあぽこ ○名取市基幹相談支援センター
目的	精神障がい者の方が、名取市で安心して自分らしい暮らしができるように、協議の場を通じて地域のなかで助け合える体制を構築していくこと、そのための具体的な方法を企画・運営していくこと。 ※令和元年 10 月より、精神障害にも対応した地域包括ケアシステム（通称：にも包括）構築へ向けた協議の場のため、精神包括ケアシステムプロジェクトチーム（通称：精神 CSP）が連絡会に位置づけられた。

【R7 年度活動内容】

- ①支援者支援：「ストレングス・リフレーミングの視点」をテーマにした基礎と実践研修の実施
 ②マイぴ〜すノート（※）：完成版へ向けた外部モニター調査の実施
 （※）本人が地域生活を安定して送るためのツール（名取バージョンクライシスプラン）
 ③事例検討：支援者の困り感にフォーカスを当て、ストレングスを見つけられる事例検討の実施

実施日	協議・活動内容
第 1 回 4 月 22 日	○これまで取りまとめた地域課題と R7 年度の活動計画の確認 ○マイぴ〜すノートモニター調査（以下、モニター調査）の内容とアンケートについて
第 2 回 5 月 27 日	○研修会：内容・講師・スケジュール等について ○モニター調査募集案内送付、応募状況の共有・説明の役割分担
第 3 回 6 月 24 日	○研修会：内容・講師・スケジュール等について ○モニター調査開始、進捗共有
第 4 回 7 月 22 日	○研修会：内容・講師・スケジュール等について ○モニター調査の進捗共有 ○地域課題の評価について、連絡会の構成員について
第 5 回 8 月 26 日	○モニター調査の進捗共有 ○地域課題の評価について 調査アンケートの協議
第 6 回 9 月 30 日	○研修会：講師打合せを踏まえ研修内容について ○モニター調査 一次アンケート内容確認 ○地域課題の評価について 調査アンケートの確認と今後について
第 7 回 10 月 28 日	○研修会：活動報告の内容・役割分担について、研修案内送付 ○モニター調査の進捗共有、今後の予定確認
第 8 回 11 月 25 日	○研修会：最終打合せ・確認・参加申し込み締め切り 11/21（金） ○モニター調査の進捗共有、12 月調査終了・アンケート提出の案内再送
第 9 回 通常回は休会	◇支援者支援研修会 12/5（金）13:30～ 市役所 6 階第 1 会議室 「ストレングス・リフレーミングを取り入れた関わり方・視点」
第 10 回 1 月 27 日	○研修会アンケート集計結果・研修のふりかえり・まとめ ○モニター調査アンケート集計結果の確認。使い心地や内容についての意見や感想等から、完成版へ向けて検討
第 11 回 2 月 24 日	○マイぴ〜すノート完成版の確認、今後のお披露目や公表方法について協議
第 12 回 3 月 24 日	○R7 年度精神 CSP のまとめ ○次年度に向けての課題評価・検証・今後の取り組む課題について

マイぴ～すノート

～〇〇さんが〇〇さんらしくあるために～

はじめに・・・

〇〇さんのことを知ってもらい、〇〇さんの本来持っている、強みや力を引き出せるように、良かったこと・できていること・できるようになったことを、ともに喜んでいけるような目的で使っていただけるようマイぴ～すノートを作りました。

✿「マイぴ～すノート」とは・・・

マイは、ご本人〇〇さん、ぴ～すは、平和の**peace**とパズルの**piece**を意味します。

〇〇さんのいい所 (piece)、いろんな人やもの (piece) をつなぎ合わせて、安心して平穏 (peace) に暮らせるためのノートになればいいなという想いが込められています。

あくまでも主役はご本人〇〇さんです。

〇〇さんがやりたいこと、こうなりたい希望、思い描く人生を応援していくためのノートです。

周りの応援者が、〇〇さんのいい所・できている所に目を向けて、地域（名取市）で、〇〇さんが〇〇さんらしく暮らしていけるように、〇〇さんと周りの応援者と一緒に作っていきましょう。

【マイぴ～すノートの主役】

- ・名取市内で暮らす全ての人（入院中でもOK）

【作るタイミング】

- ・〇〇さんが作りたいなと思ったタイミングで、〇〇さんが一緒に作りたい人達（応援者）と作成してみましょう。

例）新しいことにチャレンジしたいと思った時、自分のことを知ってもらいたいと思ったとき、応援者から勧められたとき…

【作り方のポイント】

- ・〇〇さんてどんな人？好きなこと、大事にしていること、楽しみにしていることなどを、周りの人に知ってもらいましょう。
- ・ポジティブ変換しながら作りましょう。
- ・〇〇さんの表現や言葉で作りましょう。方言などもそのまま書いてみましょう。
- ・無理に全部埋めなくても大丈夫です。後から付け足していきましょう。

【使い方】

- ・追加になったものはマイぴ～すノートに朱書きで足してみましょう。
- ・おおむね3年に1回以上は主役と応援者で作り直しましょう。
- ・主役と応援者で活用方法を決めましょう。

例）部屋に貼る、持ち歩いて日々の生活で使う、主治医や周囲の応援者と「いいねタイム」ですり合わせに使う、こんなことやったよと確認に使う…

【いいね👍タイム（ふり返り）】

- ・主役と応援者で一緒にふり返りをしましょう。
- ・上手くできたところは一緒に喜び、うまくいかなかった所はまあいっかと流しましょう！（次頑張ってみましょう！）

- 糖尿病がある
- 妄想がひどいんです
- 老眼
- 熱しやすく冷めやすい
-
-
-

私のところと体のこと

- お気に入りアロマの香りの柔軟剤やシャンプーを使う
- ディズニーランドに行く
- のんびり酒を飲む
- 手芸でポーチバックを作る
- 床の掃除をして気分スッキリ
- 一人で静かにする時間を大切にしている
- **話すことで考えを整理する (R5.10.1)**

私の大切にしているもの・好きなこと・楽しみ

のマイぴ〜すノート
希望・目標・やりたいこと・生き方

- ディズニーランドに行きたい。
- ずっと家で暮らしたい。

作成日： 年 月 日

私の普段の生活でしていること

- 筋トレしてます！
- 朝苦手。
- 長風呂です
- ショートスリーパー
- ヘビースモーカー
-

私の周りの人・関わり

- 信頼できる人〇〇さん
- 相談できる人〇〇さん
- 市内に父母住んでるよ
- 友人〇〇さん
-

令和 7 年度上半期 こども福祉連絡会活動報告

1) 令和 7 年度こども福祉連絡会コアメンバー活動

開催日時		内容
1	4 月 16 日（水） 10：00	・相談業務フローチャート検討
2	6 月 26 日（木） 9：30	・相談業務フローチャートの協議・確認（完成） ・9月実施ネットワーク会の内容整理と事前役割について
3	7 月 18 日（金） 10：00	・ネットワーク会の最終確認（ZOOM会議）
4	10 月 2 日（木） 10：00	・9 月実施のネットワーク会の振り返り ・11 月ネットワーク会の内容整理と事前役割について
5	12 月 9 日（火） 10：00	・11 月実施のネットワーク会の振り返り ・インクルーシブの取組について
6	1～2 月(予定) 10：00	・次年度の計画について 他

2) 令和 7 年度こども福祉連絡会ネットワーク会活動

開催回数	年 2 回（9/3 ・11/26）
参加者	市内障害福祉サービス事業所の管理者・児童発達支援管理責任者・支援員 行政機関担当者・相談支援事業所相談員等
内 容	<p>●第 1 回 9/3（水）名取市文化会館小ホール</p> <p>① 1）テーマ：『事業所連携加算について』 講師：名取市社会福祉課：今野 技術主査 2）グループワーク（質疑応答を含む）</p> <p>② 1）テーマ：事例検討の流れについて 名取市基幹相談支援センターより 2）グループワーク “事例検討GSVをやってみましょう”</p> <p>③事業所紹介とこども福祉連絡会からのお知らせ</p> <p>●第 2 回 11/26(水) 下増田公民館</p> <p>講演会：講演テーマ：『グループワークで深める“こどもの理解”』 講師：一般社団法人みやぎスクエアサポート 宮城県発達障害者地域支援マネジャー・臨床心理士 片瀬 道 氏 宮城県障害児等療育支援事業 相談員 泉田 萌衣 氏</p>

令和 7 年度上半期 医療的ケア児等支援連絡会活動報告

構成員：市内医療的ケア児等コーディネーター8名、市社会福祉課、名取市基幹相談支援センター

開催日：①7月29日 ②9月4日 ③11月4日

内容：地域課題の抽出・整理・課題解決の取り組みアイデア出し、優先順位の確認、宮城県医療的ケア児支援基幹相談支援センター連絡会の情報共有等

	地域課題	課題解決に向けての取り組みアイデア
学ぶ機会	① 当事者向け勉強会 ② 支援者向け勉強会	市民向けセミナーの案内 福祉サービス提供事業所受入れ等研修の企画
名取市の体制	③ 相談窓口の明確化 利用できる制度が分かりにくい ④ 医療的ケア必要な方の人数把握が十分にできる方法が整っていない	利用できる制度・窓口・利用の手引き「虎の巻」を作成していき、今後市 HP などに掲載検討・学ぶ場を設ける R8年度最新の人把握に向けて、こども支援課・相談支援事業所にも名簿更新依頼する
家族交流の場	⑤ 将来の不安（進学・就職・親亡き後）など情報交換できる交流の場がない 医療的ケア児の情報発信の場がない	まるわ種まきプロジェクト（重症心身障害児者支援ボランティア家族支援）への見学（9/28） 家族が休息・リフレッシュ・交流する場の企画
保育・幼稚園	⑥ 訪問型児童発達支援事業所がない ⑦ 保育所・幼稚園の受け入れ体制整備 ⑧ 看護師の確保	⑥当事者の声を聞く機会を作り、ニーズの確認 ⑦⑧名取市の現状把握
教育	⑨ 公立学校での受け入れ体制整備 ⑩ 児童館の受け入れ体制整備 ⑪ 看護師確保	⑨⑩⑪名取市の現状把握
社会資源	⑫ 在宅で安心して暮らせる支援体制（ヘルパー事業所・重心デイ・生活介護）不足	受け入れ事業所増やしていけるよう支援者向け研修会の企画
就労支援	⑬ 当事者受入れ可能な就労施設がない ⑭ 在宅ワークの充実	
災害時支援	⑮ 災害時支援の整備	災害時個別避難計画の作成
緊急時	⑯ 保護者の急病に対応できる受入れ先	医療型短期入所コーディネート業務（仙台エコー療育センター）へ相談
レスパイト	⑰ レスパイト・短期入所等の充実 ⑱ 未就学児・学童期の一時預かり	宮城県医療型短期入所事業所開設支援施策 関心ある地域の医療機関・老健等への事業周知
地域医療機関との連携	⑲ 受け入れ可能な訪問診療の充実 ⑳ 市内近隣の連携体制取れる病院確保 ㉑ 医療機関が市外のため通院が不便	在宅診療等市内医療機関との連携
移動手段	㉒ 移送時の課題	なとりんくるの活用
経済面	㉓ 医療費負担の不安 ㉔ 保護者の就労・教育費の不安	
地域の理解	㉕ 親亡き後も安心して地域の方々に存在を知ってほしい	